



平成22年度第3回環境工学委員会研究ワークショップ

「廃棄バイオマス再資源化の最前線」

(社)土木学会環境工学委員会

主催	(社)土木学会(担当 環境工学委員会)
日時	平成22年10月5日(火)14:00~17:00
場所	高知大学メディアホール http://www.kochi-u.ac.jp/JA/m/c-asakura.html
定員	100名(先着順)
参加費	無料
プログラム	
14:00~14:10	委員長挨拶(京都大学大学院工学研究科教授 津野 洋)
14:10~15:00	下水汚泥の再資源化の現状と展望 (京都大学大学院工学研究科教授 津野 洋氏)
15:00~15:30	イオン液体を活用した製紙スラッジ再資源化技術の開発 (高知大学教育研究部自然科学系農学部門准教授 市浦 英明氏)
15:30~15:40	休憩
15:40~16:10	食品廃棄物のメタン発酵および各種バイオマス再資源化の事例紹介 (長岡技術科学大学環境・建設系准教授 山口 隆司氏)
16:10~16:40	未利用農林水産物を利用した養殖魚用飼料の改善 (高知大学教育研究部自然科学系農学部門准教授 深田 陽久氏)
16:40~17:00	総合討論 (司会 京都大学大学院地球環境学堂教授 藤井 滋穂)



地球温暖化防止、循環型社会形成、水環境保全、戦略的産業育成、農山漁村活性化等の観点から、廃棄バイオマスや未利用バイオマスの有効活用は重要です。

本ワークショップでは、都市および農山漁村から排出される各種バイオマスのうち、下水汚泥、製紙スラッジ、食品廃棄物、未利用農林水産物を取り上げ、各々の再資源化の最新情報を各講師より紹介いただきます。

また、総合討論では、廃棄バイオマスの再資源化の展望について、講師とフロアで活発な議論を行いたいと考えています。

● 申込方法

土木学会ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>)より専用フォームにてお申込み下さい。申込みが完了すると確認メールが届きます。そのメールが参加券になりますので、印刷して当日ご持参下さい。

● 申込締切

平成 22 年 10 月 1 日(金)(予定)

定員に達した場合には受付を終了致しますのでご了解ください。

● 問い合わせ

ワークショップの内容について

土木学会環境工学委員会当ワークショップ担当

高知大学教育研究部自然科学系農学部門 藤原 拓 (fujiwarat@kochi-u.ac.jp)宛

参加申込みに関して

土木学会研究事業課(行事担当:二瓶)

TEL 03-3355-3559/FAX 03-5379-2769

住所〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

● 継続教育(CPD)

建設系 CPD 協議会認定のプログラムです(認定番号:JSCE10-0540 単位数:2.8 単位)。

以上

